

(様式第 1 号)

番 号
平成 年 月 日

茨城県知事 殿

市町村長 印

団体にあつては
所在地
団体名
代表者氏名

印

平成 年度農産物等安全確保対策事業実施計画書の（変更）承認
申請について

農産物等安全確保対策事業実施要領第 4 の規定に基づき、関係書類を添えて（変更）承認申請します。

(様式1-1)

平成 年度農産物等安全確保対策事業実施計画書

市町村名 _____

事業実施主体名 _____

代表者名 _____

所在地 _____

【事業名】 _____

1 事業の目的及び必要性

(注) 事業実施地区における現状と課題等を踏まえ、事業の目的と必要性を記載すること

2 事業内容

事業名	事業の内容	事業量	事業費	負担区分		
				国庫補助金	市町村費	その他
			円	円	円	円
	合 計					

- (注) 1 事業の内容の欄には、実施要領別表に記載された補助対象となる事業内容ごとに記入し、事業量の欄には台数や回数などを記入する。
 2 事業費の欄は事業毎に消費税まで含んだ金額を記入する。

* 以下「食品安全GAP策定・実践事業」は様式A,「検査機器整備事業」は様式Bに記入

【様式A 食品安全GAP策定・実践事業】

3 GAPの策定等に関する計画

(1) 策定, 実践予定のGAPの内容

(注) 取組むGAP (JGAP, 取引先の規定するGAPなど) と, その内容を, なるべく詳細に記入
--

(2) 実施主体の概要

事業実施主体名	構成員数及び受益戸数	主な生産品目	生産面積	備考
		(注) 多岐にわたる場合は生産額が多い順に上位5品目を記入	(注) 左記の品目に対応した面積を記入	

4 事業のスケジュール

実施月	事業内容	備考
○月□旬 ○月▲旬	○○○○ □□□□	(注) 分析などを委託する場合は委託先を記入

5 事業の目標

(1) 目標値

目標	現状 (年度) の値	事業実施後 (年度) の目標値

(注) 目標は以下の項目を記入のこと

- ・事業実施により, 事業実施年度に増加させるGAPガイドラインに則したGAPの実践農家数

(2) 目標値の設定根拠

(注) 目標値の設定根拠について可能な限り具体的・定量的に説明すること

6 事業実施主体の概要（市町村を除く）

- (1) 名称
- (2) 事務所(事務局)の所在地
- (3) 代表者名及び住所, 連絡先
- (4) 役員氏名
- (5) 構成員数
- (6) 設立年月日
- (7) 出資金及び純資産額
- (8) 主たる所有施設の状況

7 添付書類

- (1) 法人にあつては定款、その他団体にあつては規約等
- (2) 法人又は団体の事業計画及び収支予算書
- (3) その他特に必要と認める書類

【様式 B 検査機器整備事業】

3 整備した機器による調査計画

設置予定箇所	検査対象品目	分析予定数 月/点	調査方法等
			(注)調査試料のサンプリングや、担当者の配置など、具体的にどのように調査を行うか、

4 事業のスケジュール

実施月	内容	備考
○月□旬	(注) 機器の納品時期, 調査開始時期などを記入	

5 事業の目標

(1) 目標値

目標	現状 (年度) の値	事業実施後 (年度) の目標値

(注)目標値は以下の項目を記入のこと

○整備した機器を用いて、事業実施年度に放射性物質の影響を検証する類型数(品目、品種、栽培地域、栽培方法等の違いにより、農産物等への放射性物質の移行の違いを調査し、比較検証する数)

(2) 調査計画

調査対象	品種・品目	地域・地区	栽培方法	調査実施時期	調査点数

6 事業実施主体の概要（市町村を除く）

- (1) 名称
- (2) 事務所(事務局)の所在地
- (3) 代表者名及び住所, 連絡先
- (4) 役員氏名
- (5) 構成員数
- (6) 設立年月日
- (7) 出資金及び純資産額
- (8) 主たる所有施設の状況

7 添付書類

- (1) 法人にあつては定款、その他団体にあつては規約等
- (2) 法人又は団体の事業計画及び収支予算書
- (3) 整備予定機器の仕様書, 見積書, カタログ等
- (4) その他特に必要と認める書類

(様式第2号)

番
平成 年 月 日

茨城県知事 殿

団体にあつては
所在地
団体名
代表者氏名

印

平成 年度農産物等安全確保対策事業実成果報告書の提出について

農産物等安全確保対策事業実施要領第5の規定に基づき、別紙様式により報告いたします。

(様式2-1)

平成 年度農産物等安全確保対策事業成果報告書

市町村名 _____
事業実施主体名 _____
代表者名 _____
所在地 _____

事業実施期間		平成 年 月 日		～ 平成 年 月 日	
事業実績					
事業内容		規格・規模等	所要額実績 (円)	左記の補助金相 当額 (円)	補助率 (%)
目 標 値					
目標	現状の値	目標値	実績	達成度	評価

(注)事業の内容、目標、目標値等は、事業実施計画書の内容と対応させる。

なお、実績、達成度、評価は以下のとおりとする。

「実績」の欄は事業実施終了時点の実績値を記入する。

「達成度」の欄は目標値に対する実績の比率を記入する。

「評価」の欄は、達成度に応じた次のアルファベットを記入する。

A・・・達成度80% B・・・達成度50%以上80%未満 C・・・達成度50%未満

事業実施の状況・成果

(注)当該年度に実施した状況及びその結果得られた成果を記入する。その際、下記の内容を踏まえて記入すること。

【食品安全GAP策定・実践事業】

- ア GAP推進検討回の開催状況
 - ・開催時期，回数，出席者，内容 等
- イ 研修会の開催状況
 - ・開催時期，回数，講師，参加人数，内容 等
- ウ GAPガイドラインに則したGAPの策定状況
 - ・対象品目，策定時期，チェックリスト等の作成部数，配布対象 等
- エ 調査等の実施状況
 - ・調査時期，調査内容，調査対象数 等

【検査機器整備事業】

- ア サンプルングの実施状況
- イ 分析の実施状況
 - ・分析場所，実施時期，分析件数（類型別内訳）
- ウ 目標に掲げた類型ごとの影響の検証結果